

施設内で新型コロナウイルス陽性者が出た場合の対応

感染者が発生した場合は、以下の対応を参考に感染拡大防止につとめてください。

必要物品確認・提出書類の準備 施設内の役割分担の検討

- 必要物品：個人防護具(PPE) ビニールガウン 手袋 マスク アイガード キャップ (吸引処置が必要な場合は N95 マスクを準備)
消毒液(ポンプ式アルコール) アルコールシート パルスオキシメーター
ポータブルトイレ 90L ゴミ袋 赤・黄・緑の幅広養生テープ 等
- 職員リスト(勤務表) 入所者一覧 部屋割り図
- 食事テーブル配置図 陽性者との接触状況の確認
- 処方相談(遠隔・電話) 検査に関する相談
- 家族に報告 (ACPの確認)

連携医療機関・主治医・家族へ連絡

集団発生 of 基準に該当する場合

所管課に報告

- 電話で集団発生報告 接触者検査や運営等の相談
- ※ 集団発生 of 基準に満たなくても、感染対策等の相談がある場合は報告

書類の提出 (所管課・保健所)

- 「施設における感染症報告書」(初回報告時のみ)
- 「インフルエンザ様疾患調査票 I」(集団感染が収束するまで毎日提出)

陽性者・濃厚接触者の隔離 ゾーニング (区画分け)

- 陽性者・濃厚接触者は居室内で介護**
陽性者……個室または陽性者同士同室の多床室
接触者…基本的に個室 難しい場合は濃厚接触者同士同室
接触者：陽性者の同室者・食事の席が近い方
その他の方と生活空間・導線を区別する

施設の消毒

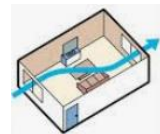
- 患者の居室・共有スペース消毒 アルコールシートで拭取る
吹きかけは× 吸い込みの危険があり、消毒効果も不十分
- 陽性者の物を持出す時、室内で袋に入れ、グリーンゾーンで2重袋にする
陽性者の使用した食器・衣類は通常の洗濯・洗浄でよい(家庭用洗剤でウイルスは死滅)

体調不良者の確認・有症状者隔離

- 有症状者の隔離(発熱以外の症状も注意) 多床室の場合空き部屋確保
- 職員は勤務をやめ自己検査または受診

換気の徹底

- 30分おき 数分間 二方向(対角線上)の窓を全開 居室・共有スペース
寒い時期は暖房で暖めた後、暖房を入れたまま窓を開ける
頻りに短い時間換気の方が温度低下が少ない
※ Co2 モニターの活用も効果的



職員防護の徹底 (目・鼻・口を守る)

- 常時 **マスク+アイガード** **マスク：ずれないよう、ノーズワイヤーでフィット**
- 吸引時は **N95 マスク装着**
- 陽性者対応・接触者のケア時 **+ガウン・手袋**



手指消毒の徹底

- アルコール携帯 1処置毎に消毒** アルコールはスプレー式でなく**ポンプ式**
- ポンプを最後まで押して、すりこみ消毒**
- 消毒前に目・鼻・口を触らない



有症状者が出たら随時隔離・受診

- 発熱以外の症状にも注意

職員固定・外部サービス利用停止

- 可能なら陽性者への対応者を固定 無理な場合は陽性者を最後に介助
- 外部サービス利用の中止を検討

ケアの省力化（感染対策）

- 保清** **入浴中止** 数日おきに清拭対応（できればディスポ） おむつの女性・バルン装着者は 1 回/日陰部洗浄（介助なく入浴できる場合は、間で換気しながら一人ずつ利用可）
入浴再開は、最後の陽性者の発症日から 5 日間経過後、間で換気をしながら一人ずつ行う
- 食事介助** 陽性者（濃厚接触者）は居室内 可能なら全員居室対応
 ディスポ食器へ変更(ワンプレート・弁当) 食介しやすいメニューへ変更 飲める方は配茶→ペットボトル
 陽性者と接触がない方を共有スペースで行う場合 人数を減らして距離をとる（向き合わず一方向を向く）
共有スペースでの食事の再開は、最後の陽性者の発症日から 5 日間経過後、人数を減らして距離をとって行う
- 口腔ケア** 陽性者(接触者) は歯ブラシをスポンジブラシへ変更 うがい中止 可能なら全員
 食事介助・口腔ケアは側面・斜め後ろから行う
- 排泄ケア** 陽性者(濃厚接触者) はおむつ or ポータブルトイレ
 ポータブルトイレは洗浄せず、ビニール袋+吸水パットでゴミとして廃棄
 やむを得ず陽性者が室外トイレの場合、専用にする
- 検温回数** 2 回/日（体調不良者以外）
- その他 シーツ交換中止 洗濯中止 床掃除の中止 →必要最低限実施

【ゾーニング】

グリーンゾーンにウイルスを持ち込まない（職員の感染防止）

色テープで分かりやすく表示する

	場所	個人防護具(PPE)着用
レッドゾーン ウイルスの多い区画	<ul style="list-style-type: none"> ●陽性者の居室 (居室内対応・食事・排泄) ●陽性者が徘徊して常に出てくるスペース (廊下・トイレ等) 	<ul style="list-style-type: none"> ●マスク・アイガード・ガウン・手袋 (キャップは必須ではないが触る癖がある場合は着用) オムツ交換・食事介助等一斉介助時は、ガウン交換は汚れた場合のみ。手袋は個別で交換 <u>自立の方へ配膳のみならガウンは不要</u>
イエローゾーン ウイルスの少ない区画	<ul style="list-style-type: none"> ●接触者の居室 (陽性者の同室者・食事の席が近い人等) ●PPE 脱衣場所 患者の部屋の前(中)等 入所者が触らない所 脱衣手順ポスター掲示 アイガード消毒場所準備 ●濃接の徘徊者が出てくる廊下 	<ul style="list-style-type: none"> ●マスク・アイガード 接触者のケアを行う場合 + ガウン・手袋 ・食事介助 ・口腔ケア・排泄ケア・移乗(体液付着・密着介護) ※廊下で咄嗟に支え等密着介助が必要でガウン着用が間に合わない場合は常にガウンを着ておく場合あり PPE 脱衣時：マスクを交換し・ゴーグルも消毒
グリーンゾーン ウイルスいない区画	<ul style="list-style-type: none"> ●職員のスペース（詰所・トイレ・休憩室） ●PPE 着衣場所（入所者が触らない所） ●食事配膳場所・階段・エレベーター ●陽性者と接触がない人の居室 	<ul style="list-style-type: none"> ●マスク（清潔）（消毒したアイガード） <u>詰所でガウン・手袋の着用はしない</u> （着衣場所以外） （清潔か不潔か区別がつかない）

※吸引時はゾーンに関わらず N95 マスク・アイガード・ガウン・手袋・キャップ+換気